

平成 29 年 3 月 31 日

中国南部市場向けモデル建築による日本産木材の利用について

一般社団法人 日本木材輸出振興協会

1. モデル建築建設の経緯

大きな木材需要を有する中国市場に向けて、スギ、ヒノキ、カラマツ等日本産木材を利活用した木材製品の輸出拡大を促進する上で、技術、品質の両面で市場におけるブランド化を図っていくことは重要であります。このため、付加価値の高い構造部材、内外装材、木製建具、木製家具等製品及びこれらの製品の集合体である木造住宅を主な輸出品目として輸出促進を図り、また、対中国輸出の取り組みの中で日中の関係事業者からなる現地連携体制や協同活動を進めていくことは不可欠であると考えられます。

当協会では、このような背景を踏まえ、中国国家標準「木構造設計規範」*改訂参画への取組成果、これまでの輸出取組の活動実績、その中で培われてきた中国の産学官との協力関係及び日本産木材に対する中国の消費者・需要者の認知状況の把握並びに木材輸出に取り組むわが国の事業者の実情に応じた支援のノウハウを活かし、中国における日本産木材認知度の向上、利用の普及、需要拡大及び個別事業者レベルで対応しきれない共通課題の解消に向け、様々な取り組みを進めております。

この取り組みの一環として、林野庁の平成 28 年度「新たな木材需要創出総合プロジェクト事業」のうち「海外での地域材利用事業」を活用し、「日中装配式木造建築†広東示範プロジェクトモデル建築棟」（略称：広東モデル建築）を建設することとし、日中双方の木構造設計関係有識者・専門家からなる「木

* 木構造設計規範：中国における木造建築物の設計に係る技術的法規である。

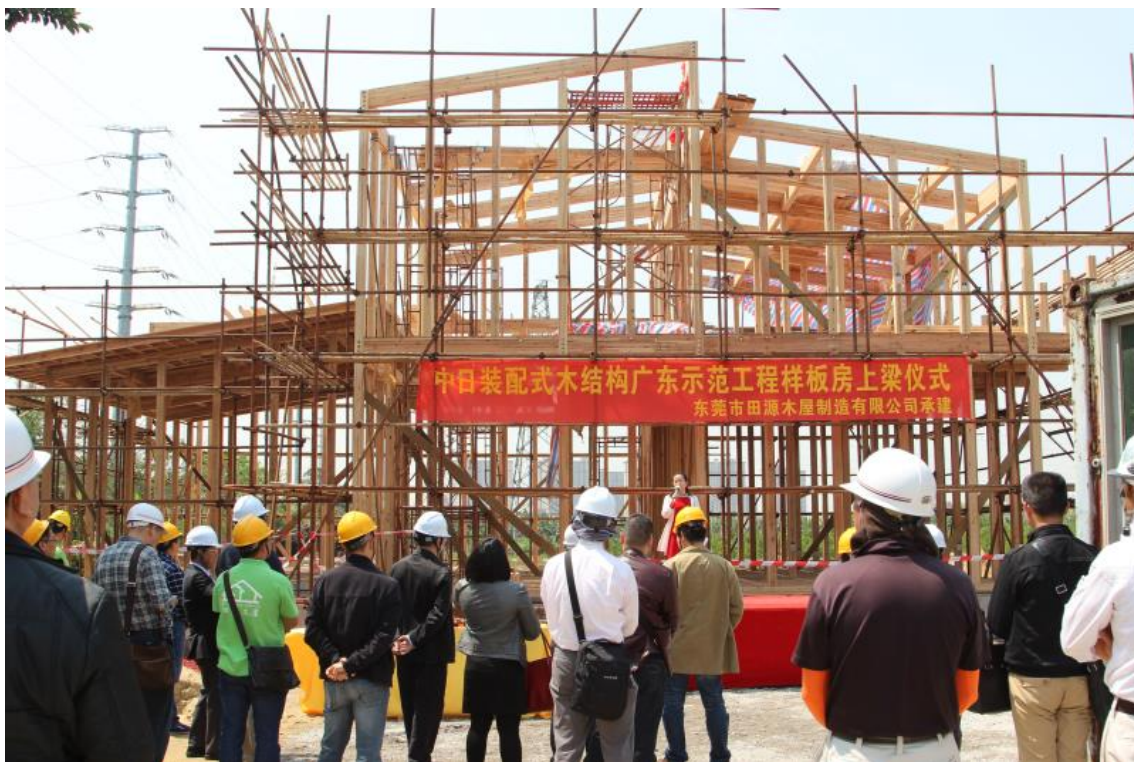
† 装配式木造建築：建築物の一部又は全ての部材をあらかじめ工場で製作し、建築現場で建物として組み立てる建築工法を用いた木造建築物を表現する中国語の用語である。昨年から、国の政策一つで推進している建築方式として脚光を浴びている。

構造設計規範に対応したモデル設計検討委員会」の助言及び中国の「木構造設計規範」国家標準管理委員会、上海交通大学木造建築研究所、南京林業大学材料科学・工程学院、広東省林業科学研究院、大連双華木構造建築工程有限公司、東莞市田源木屋製造有限公司等の協力の下に事業を進め、このほどスギ、ヒノキ、カラマツの集成材・製材を用いたプレカット部材やメーターモジュールの厚物構造用合板によるモデル建築の軸組構造躯体完工の運びとなりました。

2. モデル建築軸組構造の概要

階 数	2 階建
間取り・構成	エントランスホール、応接ホール、展示ホール、 会議・研修室、多用部屋 3-4 室、洗面所など
建 築 面 積	230 m ²
延 床 面 積	330.5 m ² (1F 230.0m ² 、2F 100.5m ²)
構 造	木造軸組構法
主 要 部 材	軸 材：スギ、ヒノキ構造用集成材；スギ KD 材 面 材：スギ・カラマツ構造用合板等 造作材：スギ、ヒノキ材等
建 設 地	広東省東莞市麻涌鎮 時進羅漢松農業園
軸組構造躯体 着工日・完工日	着工日：平成 28 年 12 月 16 日 完工日：平成 29 年 3 月 30 日
設 計・施 工	設 計：大連双華木構造建築工程有限公司 施 工：東莞市田源木屋製造有限公司 技術指導：院庄林業株式会社
事 業 管 理	一般社団法人 日本木材輸出振興協会

3. モデル建築軸組構造の内外観



モデル建築の軸組構造外観



防腐防蟻を重視した基礎、土台等の施工



2階建ての軸組構造躯体の組立



合板張り 2 階床構面



棟上の完成



モデル建築棟の軸組構造軀体現場説明会



モデル建築棟に使われた日本産木材製品

お問い合わせ先

一般社団法人日本木材輸出振興協会 事務局	
担当者	井上、趙
TEL	03-5844-6275
FAX	03-3816-5062
E-mail	info@j-wood.org